

第3回アジア3R推進市民フォーラム日本大会

ゼロ・ウェイストのアジアをめざして



参加費無料

2011年

9月3日(土) 13時~16時半

会場 弘済会館4階会議室「蘭」
東京都千代田区麹町5-1(四ツ谷駅徒歩5分)

近年のアジアにおける急激な経済成長に伴う「大量生産・大量消費・大量廃棄」型の生活様式によって、アジアの市民はともに廃棄物をめぐる問題に直面しています。

アジアにおける持続可能な循環型社会構築には、「リデュース」(発生抑制)、「リユース」(再使用)、「リサイクル」(再利用)という3Rの優先順位と拡大生産者責任の徹底に基づいた環境的、社会的公平性に配慮した政策を実施し、市民・政府・企業が、各々の役割をしっかりと果たすことが重要です。

そこで、こうした現状に対し、日本とアジア域内の市民と共に、くらしや地域での3R実践の重要性を共有し、政府や企業とも協働しながら持続可能な循環型社会を構築するための市民の知恵と意見を集約することを目的に第3回「アジア3R推進市民フォーラム日本大会」を開催いたします。今年は、「連携・協働の成果」をサブテーマに議論をいたします。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

なお、このフォーラムでの議論を踏まえて作成された宣言文は、代表者が2011年10月5日~7日にシンガポールにて開催されるアジア3R推進フォーラムに届ける予定です。

13:00 開会

挨拶

藤井絢子(アジア3R推進市民ネットワーク 代表)

13:05 来賓挨拶&メッセージ紹介

来賓挨拶

依頼中

メッセージ

シンガポール環境評議会から

13:15 講演

講師

(仮題)「アジアにおける廃棄物処理・3Rの最新動向」

小島道一さん(アジア経済研究所)

14:00 総合討論

テーマ

「ゼロ・ウェイスト実現への道~連携・協働の成果~」

コーディネーター

崎田裕子(持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長)

事例報告1(仮題)「上勝町ゼロ・ウェイストへの挑戦~市民との連携・協働の仕掛け」

発表者

松岡夏子さん

(上勝ゼロ・ウェイストアカデミー理事・葉山町ごみ減量担当臨時職員)

事例報告2

「シンガポール事前調査報告」

発表者

青木・足立・朴(調整)

3分間スピーチ

「連携・協働の成果」 ネットワーク参加団体、他

15:45 まとめ 宣言文作成

16:30 閉会

主催:アジア3R推進市民ネットワーク・NPO法人 持続可能な社会をつくる元気ネット



【独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成で実施します】

